



## 伝統を継いだ15の笑顔

3月2日に清和文楽館で行われた清和文楽鑑賞会。卒業を迎える町内の6年生を対象としたこの鑑賞会で、清和文楽「傾城阿波の鳴門」を披露した清和小6年生のみなさん。1年間の練習の成果を発揮し、大満足の笑顔です。

### 主要内容

### Contents

2～3P……笑顔で起こすサプライズ  
4P……消防団出初め式  
6P……熊本県議会議員一般選挙

12～13P……まちの話題  
17P……すくすく育て  
20P……版画・写真コンクール



## 大型版画で受賞 馬見原小が特別学校賞

日専連が主催する第20回全国児童版画コンクールで、馬見原小学校の4・5・6年生が共同作成した「おいしい給食」が特別学校賞を受賞しました。  
「学校の給食がとてもおいしかった」という3年生の児童の日記を元に、給食時間の様子を写しだしたものです。6年生の児童が口々に「細かいところや堅い材質の版に苦労した」と語ったその製作には3ヶ月を要しましたが、みんなで協力して作り上げ、縦90センチ、横182センチという大型の作品が完成、昨年に続くうれしい受賞となりました。  
現在、その作品は馬見原小のランチルームに掲げてあります。



最優秀賞「幣立神宮 初詣」 山口八郎さん

### 山都町写真コンテスト

山都町と全日本写真連盟熊本県本部が主催した山都町コンテスト。県内外の69名の写真家から240点の作品応募がありました。これらを全日本写真連盟西部本部委員の三苫正勝氏らが審査、最優秀賞には、正月の幣立神宮の風景を写した、山口八郎さん（菊陽町）の作品「幣立神宮 初詣」が選ばれました。  
2月19日に通潤山荘で表彰式が行われ、最優秀賞に輝いた山口さんのほか、優秀賞2点、特選4点、入選20点の入賞者が表彰されました。  
コンクールの入賞作品は、7月に観光案内所ルボンで展示されるほか、3月26日から崇城大学市民ホールでの展示も予定されています。

## 平成22年度交通安全標語 コンクール入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。（学校名・学年は当時）

ぼくのゆめ 事故のない町 山都町 (御岳小5年 村上悠聖)  
うれしいな とまってくれて ありがとう (中島小4年 鳥井まゆ)